

文京区交流計画の概要

団体名	東京都 文京区
相手国・地域	ドイツ

2016～
(大会開催まで)

2021
(大会中)

2021～
(大会直後～)

ドイツ人職員を中心とした事業促進

交流

- カイザースラウテルン市姉妹都市提携30周年記念事業(2017)
- 日本ドイツ親善交流演奏会&ドイツ展(2019)
- 日独MANGAコンクール作品展示(2019)
- ドイツ人アーティスト、アスリートの招聘

生涯学習

- ドイツ語講座(2019～)
- ドイツ文化講座(2019～)



教育

- 学校給食におけるドイツ料理
- ドイツ紹介のランチョンマット「ホストタウン通信」の配布
- ホームステイ交換事業
- 文京区オリンピック・パラリンピックこども新聞の発行

東京2020大会でのドイツの応援

- ・パブリックビューイング
- ・競技体験会
- ・ドイツ人学生との試合観戦
- ・ドイツ人学生のボランティア
機会の創出
- ・アスリートとの交流



公式訪問団の相互派遣



レガシーとしての交流事業の継続



障害者スポーツの理解

- 体験イベント・講演会等

大学連携によるボランティア支援

ハード整備

- スポーツセンターの改修/バリアフリーのまちづくり
- 障害者差別解消法の対応等

ボランティアの定着と共生社会の実現



文京区交流計画の概要

団体名

東京都 文京区

相手国・地域

パラリンピック難民選手団

2021～
(大会開催まで)

2021
(大会中)

2021～
(大会直後～)

区民向け難民選手団紹介事業

- ・パネルの巡回展示 (UNHCR)
- ・世界難民の日 (6/20) におけるホストタウン特別難民講座開講
区内ランドマークのブルーライトアップ (庁舎、区内商業施設等)



○ホストタウン滞在中の応援

- ・区民 (小学、中学、高校生、大学等) によるオンライン壮行会
- ・区内小中学生 (子ども記者等) によるオンラインインタビュー
- ・応援メッセージお届け事業



○出場選手との交流



- ・大会終了後、大会参加選手等との交流会・競技体験会の実施
- ・UNHCRと連携した、ワークショップ (親子・教育者向け等) 各種講座等の開催

